

かつしか 区議会だより

第2回定例会

6月 11・12日	本会議（一般質問、議案の付託等）
13～19日	常任委員会
20～22日	特別委員会
26日	議会運営委員会
27日	本会議（議案の議決等）

主な内容 2・3面…一般質問
 4面…可決された議案ほか

NO.211 平成24年（2012年） 7月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎3695-1111 FAX 5698-1543



堀切橋少年野球場周辺からの眺望

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求める意見書を可決

今回の定例会では、7名の議員から区政一般質問が行われました。また、平成24年度一般会計補正予算第1号をはじめとする区長提出議案等22件と、原子爆弾被爆者に対す

る援護に関する法律の改正を求める意見書などの議員提出議案9件が可決されました。このほか、請願2件が採択されました。

可決された意見書(要旨)

今回の定例会では次の意見書9件を可決し、関係機関に送付しました。
 (件名の下の分は意見の分かれた意見書です。各会派の賛否は4面に掲載)

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求める意見書

国会及び政府に対し、次の事項の早急な改正を強く求める。①ふたたび被爆者をつくらぬとの決意をこめ、原爆被害に対する国の補償と核兵器の廃絶を趣旨とする法の目的を明記すること②原爆死没者に謝罪し、弔意を表すこと③原爆死没者の遺族に対して弔慰金あるいは特別給付金を支給すること④原爆死没者が生きていた証として原爆死没者名を碑に刻むこと⑤8月6日並びに8月9日を原爆死没者追悼の日とし、慰霊・追悼事業を実施すること⑥すべての被爆者に被爆者手当を支給し、障害を持つものには加算すること⑦被爆者の健康管理と治療・療養及び介護の全てを国の責任で行うこと

命を守る公共投資による社会基盤再構築を求める意見書

政府に対し、国民と日本の国土を守り、安全・安心な社会基盤を再構築するため、防災・減災対策としての公共事業を緊急かつ集中的に行い、経済の活性化や雇用創出に資する次の対策の実施を強く求める。①道路や橋梁上下水道、河川道、港湾など、老朽化が進み更新時期が近づいている社会インフラを早急に点検・特定し、維持・更新のための公共投資を積極的かつ集中的に行うこと②電気、ガス、水道、通信などのライフラインの共同溝化・無電柱化を促進し、都市の防災機能の向上を図ること③地域の安全・安心のために、学校等の公共施設や病院・介護等の社会福祉施設など地域の防災拠点の耐震化及び防災機能の強化を推進すること

再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書

政府に対し、再生可能エネルギーの導入促進と実効性ある買取制度に向け、次の通り、十分な環境整備を図るよう強く求める。①投資促進減税、省エネ・代替エネルギー減税などの拡充を検討し、再生可能エネルギーの導入を促進すること②買取価格・期間の設定において、設定ルールをさらに分かりやすくし、長期的な将来の見通しを明らかにすることで、制度の予見可能性を高めること③再生可能エネルギー発電事業に係る規制改革を確実に実施することともに進捗状況の管理のためのシステムを検討すること

JR新小岩駅へのホームドアの優先的設置を求める意見書

JR新小岩駅では、死亡事故の負の連鎖が続き、地元の駅周辺地域では「風評被害」も切実なものとなっていることから、政府及び東京都に対し、次の項目の実施について強く求める。①JR東日本に対し、山手線全駅への設置計画とは別に、新小岩駅へのホームドアの優先的設置を実現させること②財政支援を含めた連携を強化し、新小岩駅へのホームドアの優先的設置を推進すること

公園諸島の実効的整備を推進するための対策を求める意見書(分)

政府に対し、海洋国家日本の国益を保全するため次の事項の実現を速やかに進めるよう強く求める。①我が国の領土主権を毅然たる態度で守る意志を内外に明確にするため、領域警備に関して必要な対策を早急に講じること②我が国の領土主権・排他的経済水域等の保全上、重要な離島を振興する対策を早急に講じること③我が国の領土主権・排他的経済水域等の保全上、我が国の重要な無人島については、国による土地収用に係る措置等の対策を早急に講じること

北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

平成14年、北朝鮮は日本人の拉致を正式に認め5人の帰国が実現したが、それ以降拉致問題は全く進展していない。北朝鮮の地で我が国からの救いの手を待っている被害者の苦しみと日本の地で帰りを待つ家族の苦痛は、計り知れないものがある。昨年末には日本人拉致の総責任者であった金正日総書記が死去し、北朝鮮政権は新体制となったことから、政府に対し、北朝鮮の新体制化をきっかけとして、すべての拉致問題を早期に解決するよう強く求める。

関越自動車道バス事故を踏まえた安全運行のための監督・指導の強化を求める意見書

バス会社や旅行会社の法令違反の営業実態や運転手の異常な働き方などが浮き彫りになった先般のバス事故を踏まえ、政府に対し、ツアーバスなどの安全運行のため、低額運賃競争を防止するための料金制度や過労運転対策としての運転時間の基準設定、旅行者者と貸切バス事業者との取引責任の明確化等、監督・指導を強化するよう強く求める。

学校施設等における非構造部材の耐震化への支援を求める意見書

昨年の東日本大震災では、避難所となる施設の非構造部材の耐震化の重要性が再認識されたことから、政府に対し、大規模な地震における被害を最小限にし、子どもの命と住民の生活を守るためにも、各自治体において非構造部材の耐震点検を早急に行い、修繕をはじめとした対策を速やかに進めていけるよう、さらなる財政支援も含めた国の支援体制を強化することを強く求める。

子育てを安心して産み育てたい社会を創るための意見書

女性の産休や育児休業の取得率自体が高いにも関わらず、復職後の退職が多い理由は、育児と仕事の両立の難しさであり、子育てに専念できる環境整備が必要であることから、政府に対し、子どもを安心して産み育てられる社会を創るために、中小企業で働く人でも、育児休業の利用を十分に活用できるように、国による支援体制を構築することを強く求める。

政治家の寄附は、禁止されています。また、暑中見舞等時候の挨拶状（答礼のための自筆のものを除く）を出すことも禁止されています。

議員等政治家が、お祭り、親睦旅行会、会合などの行事に寄附や差し入れ等をしたり、お祝い金（出産・新築等）、贈り物（お中元・お歳暮等）をすることは、公職選挙法により罰則をもって禁止されており、要求した人も罰せられます。

区政を聞く 一般質問(要旨)

詳しい内容は、会議録(8月下旬発行予定)をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー(区役所3階)、図書館などでご覧になれます。

日本共産党葛飾区議会議員団 震災対策として小中学校、公共施設などの改善を急ぐべき
新基本計画 問非構造部材について、学校施設をはじめとする公共施設の総点検を直ちに実施し、実施計画をつくり改修を急ぐべきと思うかどうか。
答新基本計画における27年度までの「緊急防災3か年プロジェクト」では、第一位の避難所となる区立小中学校と、第二位の避難所となる公共施設の外壁や窓ガラスなどの安全点検とそれに伴う修繕等を実施する。あわせて、学校では修繕等の必要な経費は取ってあるので、危険な部分については適切に対応する。

環境対策 問本年7月から電力固定価格買取制度が始まり、今以上に太陽光発電への関心が高まるのが予想されるが、太陽光発電システムの助成額を引き上げ設置世帯を増やしていく事業を展開すべきと思うかどうか。
答昨年の夏は、震災後の緊急節電対策として、助成限度額を大幅に拡充しており、助成対象も増やした結果件数も倍増している。再生可能エネルギーの利用促進の観点から、国や東京都の動向などを踏まえ、他の自治体の例も参考にしながら普及に努めている。
※他の質問項目 区民向けLED電球の購入費助成の復活

防災 問学校避難所運営に関する責任の所在と学校管理職の意識向上について見解を伺う。
答学校管理職の意識啓発に一層努めるとともに、地域と連携した避難所運営訓練等の実施を指導していきたい。
※他の質問項目 学校避難所の食糧等準備状況と計画 など
大学の連携 問秋田市で行っている学校訪問では、秋田大の教員等も一緒に授業を見て改善案を検討している。本区も東京理科大の教員を活用してはどうか。
答東京理科大教員の活用については、今後の東京理科大との連携事業の具体的な取り組みの中で検討したい。
※他の質問項目 コーディネーターの人数の拡充 など

地域政党 葛飾 問区民が将来にわたり夢や希望を持てるような基本計画の策定を
新基本計画の策定 問青木完徳区長が示す新基本計画の特徴について伺う。
答重要プロジェクトに、被災協働プロジェクトを一番目に位置づけ、今までの計画になかった公共施設の効果的・効率的な活用を位置付けたことなどが特徴である。
※他の質問項目 区民や区議会からの意見の集約と反映 など

自由民主党議員団 わせた(仮称)かつしか文教フェアの開催
食品中の放射性物質検査 問今年度行う給食検査の概要と、すでに中や各部道府県で検査が行われている中、区独自で給食検査を実施する目的について伺う。
答生産・流通段階での検査が国や各都道府県で行われており、食品の安全性は保たれている。しかし、まだに絶えない区民の不安を解消するため区内で給食を提供する子育て・教育の全周施設で、年3回検査を実施することとした。検査結果は各施設において保護者に通知するとともに、ホームページでも公表する。
※他の質問項目 区民持ち込みの食品の検査の実施回数増 など

無所属議員(※2) 問区民融和の為に徹底除染で健康不安解消と地元経済の脱風評
問教育振興ビジョン(第2次)の成果と課題
問教育振興ビジョン(第2次)の総括にあたり、教職員や学校関係者から率直な意見を聞いて検証を進めることが重要と考える。区の見解を伺う。
答保護者、教職員、青少年委員などの一部に日陰の影響が発生すると予測されるとの説明があったが、連続立体交差事業のように北側の道路整備を行う予定はないのか。
答基準を超える日陰が発生する区間は、暖房、照明等に要する費用を補償することが示された。今後、北側の空間確保などの検討を固くお願いするとともに、必要性の議論を進める。
※他の質問項目 軌道方式 など

区政を聞く 一般質問(要旨)

詳しい内容は、会議録(8月下旬発行予定)をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー(区役所3階)、図書館などでご覧になれます。

掘切地域のまちづくり 問掘切高蒲園駅北側の水路敷占用問題について取り組みと対応策を伺う。
答水路敷を占用する建物の多くは老朽化している。権利関係などの現状を把握し、関係者と継続的な話し合いをしながら問題解決していく。
※他の質問項目 衛生面への対応 など

掘切地域のまちづくり 問掘切高蒲園駅は、駅前のスペースが少なく、非常に不便な状況である。京成電鉄への申し入れと並行し、区民の利便性向上を図っていくべきと考えるが、区の見解を伺う。
答京成電鉄への申し入れと並行し、掘切地域の利便性向上を図っていくべきと考えるが、区の見解を伺う。
※他の質問項目 教育環境の充実

掘切地域のまちづくり 問京成堀切高蒲園駅は、駅前のスペースが少なく、非常に不便な状況である。京成電鉄への申し入れと並行し、区民の利便性向上を図っていくべきと考えるが、区の見解を伺う。
答京成電鉄への申し入れと並行し、掘切地域の利便性向上を図っていくべきと考えるが、区の見解を伺う。
※他の質問項目 教育環境の充実

掘切地域のまちづくり 問掘切高蒲園駅北側の水路敷占用問題について取り組みと対応策を伺う。
答水路敷を占用する建物の多くは老朽化している。権利関係などの現状を把握し、関係者と継続的な話し合いをしながら問題解決していく。
※他の質問項目 衛生面への対応 など

掘切地域のまちづくり 問掘切高蒲園駅北側の水路敷占用問題について取り組みと対応策を伺う。
答水路敷を占用する建物の多くは老朽化している。権利関係などの現状を把握し、関係者と継続的な話し合いをしながら問題解決していく。
※他の質問項目 衛生面への対応 など

掘切地域のまちづくり 問掘切高蒲園駅北側の水路敷占用問題について取り組みと対応策を伺う。
答水路敷を占用する建物の多くは老朽化している。権利関係などの現状を把握し、関係者と継続的な話し合いをしながら問題解決していく。
※他の質問項目 衛生面への対応 など



学校体育館(住吉小学校)



堀切高蒲園駅



京成本線荒川橋梁



都市計画道路補助第277号線(東金町三丁目付近)



亀有公園



基本計画、除染関係ガイドライン(環境省資料引用) 全国学力・学習状況調査(文部科学省資料引用)

次の定例会は9月開催予定です

可決された議案等

議案名下の☑は意見の分かれた議案 (各会派の賛否は下欄参照)

【区長提出議案等 22件】

- ▼平成24年度一般会計補正予算(第1号)分 算 1件
- ▼歳入歳出にそれぞれ15億9千701万6千円を追加し、予算総額を1千706億9千701万6千円とする。

制定する条例 2件

- ▼名誉区民条例☑ 葛飾区の公共の福祉又は社会文化の興隆に功績があった者を名誉区民として顕彰する。
- ▼暴力団排除条例 葛飾区における暴力団排除活動に関する基本理念及び暴力団排除活動を推進するための措置等について定める。

一部を改正する条例 10件

- ▼組織条例 外国人登録法の廃止及び住民基本台帳法の改正に伴い、規定の整備をする。
- ▼区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例 学校薬剤師に係る公務災害補償の補償基礎額を改める。
- ▼特別区税条例☑ 地方税法の改正等に伴い、所要の改正をする。

全国市議会議長会表彰

去る6月27日、全国市議会議長会表彰伝達式が行われました。当日、表彰を受けた議員は、次の5名です。

- 秋家 聡 議員
- 安西 俊一 議員
- 中江 秀夫 議員
- 三小田 准一 議員
- 渡辺 キヨ子 議員

正をする。

- ▼事務手数料条例 ふう加工製品取扱届出済票の交付及び再交付に係る手数料を定めるほか、規定の整備をする。
- ▼印鑑条例 外国人登録法の廃止及び住民基本台帳法の改正に伴い、所要の改正をする。
- ▼住民基本台帳カードの利用に関する条例 住民基本台帳法の改正に伴い、規定の整備をする。
- ▼ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例 障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律の施行による児童福祉法の改正に伴い、規定の整備をする。
- ▼子どもの医療費の助成に関する条例 子どもの医療費の助成対象者を葛飾区内に住所を有する子どもの保護者に改めるほか、所要の改正をする。
- ▼自転車駐車場及び自転車置場条例 立石北第二自転車駐車場の一部を移転する。
- ▼体育施設条例 多目的広場の半面利用及び屋外照明設備の利用を開始する。

契約 2件

- ▼固定系防災行政無線屋外子局(30局)更新及び(2局)新設(その4)工事請負
- ▼都市計画道路補助第264号線(細田東)整備(その1)工事請負

その他 7件

- ▼特別区道の路線の認定 東金町一丁目3千500番21から34番3まで(延長72・95m)ほか8件
- ▼特別区道の路線の認定(重複) 亀有五丁目27番3地先から足立区東和一丁目8番1地先まで(延長970・81m)ほか2件

特別区道の路線の廃止

- 西亀有四丁目2番1地先から亀有五丁目27番3地先(延長965・23m)
- ▼区域をこえての路線の認定の承諾 亀有五丁目27番3地先から足立区東和一丁目8番1地先までほか2件の道路を足立区道として認定することを承諾する。
- ▼葛飾区と足立区の行政境界に係る道路の管理に関する協定 道路法第16条第2項ただし書の規定に基づき、葛飾区と足立区の行政境界に係る道路の管理について、足立区と協定を締結する。

地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分した葛飾区文化会館及び葛飾区亀有文化ホールの指定管理者の指定についての報告及び承認

- 地方自治法第24条の2第3項の規定に基づき指定管理者を指定する。
- ▼人権擁護委員候補者の推薦に関する意見 人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を聞く。(区長の推薦に異議なし)

議員提出議案 9件

- ▼意見書(各会派の賛否は下欄参照) 意見書名の下に☑は意見の分かれた意見書(各会派の賛否は下欄参照)
- ▼原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求める意見書
- ▼命を守る公共投資による社会基盤再構築を求める意見書
- ▼再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書
- ▼JR新小岩駅へのホームドアの優先的設置を求める意見書
- ▼尖閣諸島の実効支配を推進するための対策を求める意見書☑
- ▼北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

関越自動車道バス事故を踏まえた安全運行のための監督・指導の強化を求める意見書

- ▼学校施設等における非構造部材の耐震化への支援を求める意見書
- ▼子どもを安心して産み育てられる社会を創るよう求める意見書

議員の派遣

- 地方自治法第100条第13項及び葛飾区議会会議規則第122条第1項の規定により、第67回広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式と、被爆67周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に、議員を派遣することに決定

結果の出た請願

請願名下の☑は意見の分かれた請願 (各会派の賛否は下欄参照)

採択 2件

- ▼原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求める意見書採択に関する請願
- ▼障害者施設等の防災拠点化に伴う建物安全確認検査実施を求める請願

不採択 2件

- ▼平成26年からの個人区民税均等割り500円値上げ中止を求める請願☑
- ▼所得税法第56条の廃止の意見書提出を求める請願☑

省エネルギー対策を積極的に推進するため夏の軽装に率先して取り組みます

東日本大震災の影響により、安全確保の点から原子力発電所の稼働状況が不透明であり、今夏は電力供給が極めて厳しくなることが予想されるため、区議会では5月28日から10月19日まで、ノーネクタイを基調とするクールビズに取り組み、省エネルギー対策の更なる徹底を図っていきます。

意見の分かれた案件

(○賛成、×反対)

件名	会派名 ()内は会派所属議員数									議決結果
	公明(11)	自民(11)	共産(5)	民主(5)	葛飾(4)	無※1(1)	無※2(1)	無※3(1)	無※4(1)	
予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
条例	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	○	○	×	○	○	×	×	○	○	承認
請願	×	×	○	×	×	○	○	×	×	不採択
	×	×	○	×	×	○	○	○	×	可決
意見書	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決

公明=葛飾区議会公明党、自民=自由民主党議員団、共産=日本共産党葛飾区議会議員団、民主=民主党葛飾、葛飾=地域政党葛飾、無=無所属

区議会だよりに記載の会派等の構成議員をお知らせします

会派名	構成議員名									
葛飾区議会公明党	荒井 彰一	上原 ゆみえ	牛山 正夫	上村 やす子	くぼ 洋子	黒柳 じょうじ	小 山 たつや	牛 齊 初夫	出口 よしゆき	丸 山 銀一
自由民主党議員団	秋本 とよえ	秋家 聡	安西 俊一	梅沢 五十六	倉 沢 よう次	小舟 ちかお	明進 尚	西村 秀一	平田 みつよし	ふ せ 秀明
日本共産党葛飾区議会議員団	おりかさ 明実	中江 秀夫	中村 しんご	三小田 准一	渡辺 キヨ子	うてな 英明	くげ しげる	佐藤 ゆうだい	中村 けいこ	米 山 真吾
地域政党葛飾	池田 ひさよし	大高 たく	工藤 きくじ	清水 忠						
無所属(※1)	石田 千秋									
無所属(※2)	うめだ 信利									
無所属(※3)	小林 ひとし									
無所属(※4)	むらまつ 勝康									

- 副会長 梅沢 五十六
 委員長 出口 よしゆき
 委員 上村 やす子
 委員 秋家 聡
 委員 渡辺 キヨ子
 委員 池田 ひさよし
 委員 佐々木 隆
 (区議会事務局長)

次の「かつしか区議会だより」は11月発行予定です